

令和5年度第6回座間市社会教育委員会会議録

会議の名称	令和5年度第6回座間市社会教育委員会議		
開催日時	令和6年3月19日(火) 10:00～		
開催場所	座間市役所 5階 5-1会議室		
出席者	大串議長、峰尾委員、赤羽委員、宮代委員、乾委員		
事務担当	吉野生涯学習課長 ほか1人		
関係各課	正田こども育成課長、飯田図書館長、安部スポーツ課長		
会議の公開可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	1. 経過報告と今後の事業について 2. 令和6年度社会教育関係団体補助金交付について(意見聴取) 3. 研究テーマについて 4. その他		
資料の名称	資料1. 第6回座間市社会教育委員会議経過報告 資料2. 月間行事予定表 資料3. 令和6年度社会教育関係団体補助金交付調書		
会議の結果			
次回以降テーマを「高齢者と子どもの関わり」として、市内の事例等を研究し、調査団体についても検討していく。			
議事の概要			
1 経過報告と今後の事業について(資料1、2)			
生涯学習課長	前回の会議から本日まで実施した社会教育に関する事業は資料1のとおりである。質問あるか。		
一同	特になし		
生涯学習課長	月間行事予定は資料2のとおりである。質問あるか。		
大串議長	「マンガ・アニメから学ぶ、日本の文化」とあるが、何か。		
生涯学習課長	夜の時間帯で、学校や仕事後の方が参加可能になる講座で、30人程度受講した。		
赤羽委員	「こどもの日スペシャル」とあるが、何か。		
こども育成課長	こどもの日に合わせて青少年センターを開放し、幼児から小学生を対象とした毎年恒例のイベントである。それなりに盛況であるが、他のイベ		

ントが重なると分散傾向にある。

2 令和6年度社会教育関係団体補助金交付について（意見聴取）（資料3）

- 生涯学習課長 資料3について各担当課長から説明をする。
（担当事業について説明）
- こども育成課長 （担当事業について説明）地域活動推進組織補助事業については、地域青少年健全育成組織が6組織から5組織になったので減額。
- スポーツ課長 （担当事業について説明）
- 生涯学習課長 質問はあるか。
- 乾委員 文化芸術補助事業の増額について説明いただきたい。
- 生涯学習課長 ハーモニーホール改修に伴う事務室の移転費用である。改修工事は法律の改正による天井の安全性の向上、ユニバーサルデザイン等に合ったものにするもの。
- 赤羽委員 体育館の改修もあるのではないか。
- スポーツ課長 ハーモニーホールとは期間が重ならない時期で予定している。

（こども育成課長、図書館長、スポーツ課長 退席）

3 研究テーマについて

- 生涯学習課長 令和6年2月26日に、調査として立野台小学校の放課後子ども教室に見学に行っていた。については、出席者に報告いただきたい。
- 大串議長 1年生に朗読や書き順の助言、自由工作等を教えていた。活動は、週2回とのこと。
- 赤羽委員 実際に関わっている方の年齢層が30～70代と幅が広く、時間的に余裕がある若い層が多い印象だった。興味深かったのは、教員免許をもっている人が意外と多く、教壇には立ったことのない方もいたが、退職後に活用できているのは良いことだと考える。ボランティア的要素もあるが報酬も出ていることも大事だと考える。無理なく地域の子どものための面倒を見ることはとても良い活動で、預けている方も安心するのではないか。
- 大串議長 テーマ候補として、子どもの安全や学校外での問題に絞ってもいいのではないか。長く社会教育として高齢者の問題を取り上げているが、それよりも子どもの問題として研究するのはどうか。
- 赤羽委員 子どもに関わっていることが高齢者の生きがいにもなっている為、良いのではないか。見守り隊も同様に地域や子どもの為活動し、やりがい

乾委員	<p>になっている。そこに報酬があるとなおよい。</p> <p>良いと考える。赤羽委員が述べた報酬のことも重要だ。高齢者が増えていくに伴い、高齢者が子どもと関わることで、子ども自身も社会に関わることとなり、相互交流になる。叱ってもらえるのも貴重な経験となる。</p>
大串議長	研究テーマについては、いかがか。
赤羽委員	高齢者の生きがいの中の一つとして、子どもとの関わりをいれたらどうか。
大串議長	地域で、子どもと関わる活動をしている団体はあるか。
峰尾委員	お囃子はそれにあたる。
生涯学習課長	図書館の読み聞かせの方、わらべうた、おはなし会等ある。他にも市内の活動リスト等があるか確認する。
大串議長	研究テーマは、「高齢者の生きがいと子ども」でよいか。
赤羽委員	「高齢者と子どもの関わり」として、市内の事例等を研究し、最終的に高齢者の生きがいについて調べていくのはどうか。
一同	同意。
生涯学習課長	子どもの対象はどのくらいか。
大串議長	小学生ぐらいと考えている。次回以降、テーマは「高齢者と子どもの関わり」として進めていく。また、調査団体等を検討していく。
4 その他	
生涯学習課長	令和6年4月末に全ての委員の任期が終了する。今後について、個別に改めて案内させていただく。

【次回会議 令和6年5月20日（月）午前10時～市役所5階 5-3会議室】